



国会周辺で抗議の声を上げながら歩く学生と学者たち
 31日午後6時14分、東京都千代田区、関田航撮影

「安保法案反対」 国会へ訴え届け

学生・識者ら集結

安全保障関連法案が参院で審議入りしてから初の金曜となった31日夜、法案に反対する学生と学者が東京・永田町の国会前に集まった。スピーチに立った早稲田大学の水島朝穂教授（憲法学）は「誰も納得していない」と声を上げた。

学生団体の「SEALDs」、1万2千人を超える学者たちが賛同する「安保関連法案に反対する学者の会」が主催。全国の大学から学生や教員が駆けつけた。

一方、大阪市北区では浴衣姿の弁護士ら320人ほどが「立憲主義を壊さん」というなど声を上げながら1時余りを行進した。大阪市のこの日の最高気温は今季最も高い36・2度。参加した弁護士らは汗ぐっしりになっていた。